

入居者状況 総数 111名
従来型：男15名／女56名
ユニット型：男14名／女26名
平均年齢：87.3才



自 在



お父さんありがとう！～父の日～

法人の理念
共に生き、共に育つ
三世代の実現に取り組みます。

基本方針
1一人ひとりの人権と尊厳を守り、安心と笑顔の豊かな暮らしを支えます。
2すべての人たちに愛され信頼される法人を目指し、地域社会に貢献します。

令和五年度 特別養護老人ホーム自在園 事業報告

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し、安心した日常生活が送れるよう①笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護、②安全で安心の暮らしを支援、③ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり、④職員との和を大切に互いに成長できる職場環境づくり等職員一丸となって取り組みました。新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より5類へ移行しましたが、高齢者は重症化リスクが高いため、引き続き、入居者・職員のコロナワクチン接種、感染状況に応じたゾーニング・抗原検査等、感染対策を優先しながら介護保険サービスを安全かつ継続的に提供できるように努めました。

1 笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

(1) ケアプラン

サービス提供の基本となるケアプランでは、年間144名に349回のカンファレンスを開催、本人出席^{234回(68.8%)}・ご家族出席^{23回(5.6%)}でした。感染予防のためご家族へ事前に電話等でご意向を確認し、開催時には、ご本人の気持ちに寄り添い多職種が情報を共有しながら進めました。より質の高いケアを提供するため各専門ケア計画(栄養・機能訓練・褥瘡・排泄)を施設サービス計画と一体的に取り組みと共に、入居日に暫定プランを作成し、当初からケアの統一を図り、濃密カンファレンスへ繋げました。バイタル表や食事・水分摂取表、口腔アセスメント等のデータも添付しました。退院時カンファレンスの出席では、治療経過や退院後の留意点等の指導内容を施設サービス計画に活かす医療機関との連携を図りました。

(2) 介護

個人の生活習慣・価値観を大切にしつつ、各職種の専門性を活かし、食事・入浴・排泄・整容等、基本的な介護を中心に個々の心身機能に合わせた介助で自立支援に取り組みました。年間を通じて介護度が改善した方は6名、維持は22名、低下は10名となる等、概ね心身機能を維持することができました。各加算対象項目については、毎月LIFEにて厚生労働省へ報告後にフィードバックを受け、全国と比較することができました。特に認知症高齢者が占める割合が施設全体の約^{36.5%}みられるため、毎月の勉強会を開催すると共に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう、ユマニチュード「見る」「話す」「触れる」「立つ」の心がけ、プライバシーに配慮しながら安心・安全のケアに努めました。

(3) レク・行事

感染の流行状況に合わせて外出や交流の制限を行いながらも、クラブや行事、ドライブ等、少しでも入居者が楽しめるよう工夫しながら行いました。文化祭では、オンラインで小学校との交流や、子ども作品展では愛南町の協力を得て、本庁ロビーへ絵画展示、ケーブルテレビでの入

選作品発表の放映等に取り組みました。各ユニットで、館内散歩や塗り絵・折り紙、ご家族への手紙等、楽しみを持ちながら日常を過ごしていただきました。7つのクラブ活動のうち、カラオケ・ミュージックケア・習字は各ユニットで開催し、俳句についてはメールでの指導で添削していただき、毎月の機関誌に投稿することができました(年間1,804名・月平均233.7名)。ユニットレクでは、年間388名、月平均199.0名の参加がありました。小さな楽しみを見つけた時の喜びを共有しながらユニット単位での活動に力を注ぎ、ウイズコロナを実践しました。

(4) 健康管理及び保健衛生

医療面では、嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応等、健康管理に努めました。年1回の健康診断については業務委託をし、入居者・職員の負担軽減と業務の省力化を図りました。コロナワクチン(延べ人数:入居者216名・職員212名)、肺炎球菌ワクチン(17名)、インフルエンザの予防接種(入居者108名・職員54名)を行いました。褥瘡発症者は延べ7名でした。栄養や清潔面を徹底すると共に、離床時や臥床時には体圧分散用具の活用やポジショニングで除圧し褥瘡予防に努めました。入院治療では年間42名^{1,057日}、主に呼吸器系や循環器系の治療でした。

感染症では、新型コロナウイルス感染状況に合わせて、随時、面会制限や職員の自宅待機、健康観察や抗原検査を行った他、感染リスクの高いユニットでのゾーニングと行動制限、感染者や濃厚接触者が出たことを想定したシミュレーションの実施、職員の外出・家族帰宅の届け出、換気や消毒の徹底等、感染対策を強化し全力で感染予防に取り組みました。

(5) 機能訓練

個別リハビリでは、理学療法士や言語聴覚士による適切なアセスメントに基づく個別機能訓練計画により、具体的な目標を設定、記録や時間帯の工夫等で、年間^{57,019回}、^{300,471分}の実施ができました。

本人の持ちうる能力の活用・日常生活動作訓練の習慣化はもとより、各種体操、音楽・作業・言語療法等で意欲の向上と身体機能の維持回復に努めました。

(6) 看取りケア

嘱託医と連携を図りながら入居者やご家族の意向に沿い、最期まで穏やかに「その人らしさ」を尊重した看取りケアに各職種が共同で取り組みました。

感染対策を行いながら、ご家族との時間を大切に、可能な限りご家族に看取っていただけるよう環境づくりや支援に努めました。19名の方に242日の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末を迎えられたと感謝の言葉をたくさんいただきました職員のモチベーションにも繋がりました。

(7) 栄養

栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下・咀嚼機能や食事摂取量に合わせた食形態・栄養補助食品の提供、適切なシーティングや

嚥下外来への受診、歯科医師による歯科治療、リモートにて口腔ケア指導やミールラウンドも行うことができ、経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。

経管栄養者は9名(8.1%)、療養食の提供は5名(4.5%)でした。バイキングやご家族との食事は感染対策を優先し実施できませんでした。四季を感じられるメニューの工夫やお楽しみクッキング・竹そうめん・自在鍋・ホーム喫茶の行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。

2 安全で安心の暮らしを支援

(1) 身体拘束・高齢者虐待防止

介護事故予防、身体拘束・高齢者虐待防止委員会毎月、不適切事例の検証や検討、基本的対応等についての研修で事故防止に努めると共に権利や尊厳を守り親切丁寧な対応で安全で安心できる暮らしを支援しました。ひやり報告は375件、インシデント・事故報告は発生件数42件(うち受診件数19件)、物品破損事故は6件、骨折等による町への報告は5件でした。昨年度と比較すると、ひやり報告は+77件、インシデント・事故報告は+11件(受診件数-1件)、町への報告は+1件でした。

(2) 環境・防災・防犯

愛南町や愛南消防署の協力で毎年行っていた緊急時の応急処置や年2回の火災想定避難訓練はできず、土砂災害想定避難訓練と消火訓練のみとなりましたが、安否確認アプリの活用で災害時の迅速な連絡体制の強化を図りました。また、愛南警察署の協力のもと不審者対応訓練や交通安全教室を行い安全で安心、命を守る意識の高揚を図りました。南予老協主催の災害時相互応援協定に基づく訓練では、他施設が被災した想定で、南予老協協の宇和島ブロックで各施設との合同訓練を行いました。今後も各関係機関との連携を図り、防災対策の強化に努めていきます。

(3) 自治会活動

毎月の常会の開催はできませんでしたが、ソーシャルディスタンスを取りながら園内ボランティアで入居者同士の親睦や融和を図り、仲間意識と生きがいづくりを支援しました。また、寿会経営による売店の日用品販売はご家族からも好評でした。

(4) 介護機器

眠りスキャンや陰圧プースの取り扱い説明を受けたり、介護DXオンラインショールームへの参加等、最新設備の知見を深めることができました。今年度は、エアーマットや体圧分散マット、陰圧プースや感染対策用ゴミ箱、サイドテーブルやアルコールチェッカー等を購入し、安全で安心な介護の提供や職員の負担軽減を図りました。

3 ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり

(1) 家族会との連携

感染状況に合わせた窓越し面会やオンライン面会、電話での連携を図

りました。面会では年間延べ707名の入居者に1353家族2,668名の来訪がありました。LINE面会では、年間延べ19名の入居者に22家族46名の利用がありました。今年度は、初盆法要や盆踊り大会へのご遺族参列(13遺族19名)、文化祭(多床室・17家族24名、個室・21家族32名)や誕生会(11月・12月)についてもご家族へ参加していただけたこともあつきました。また、感染対策により入居者の参加はできませんでしたが、家族会役員・OBと職員と一緒に、にぎやかに行うことができました。12事業に対して家族会の協賛がありました。

(2) 関係機関との連携

入居後も自身の生活スタイルが継続できるように居宅介護支援事業所や愛南町地域包括支援センター、各介護サービス事業所と情報を共有、県立南宇和病院等とは退院時の情報提供やカンファレンスの出席、退院後のプランの提出や電話等で医療・福祉の連携を図りました。週に一回スピープの移動販売の利用で入居者の楽しみが増えました。

(3) 入所検討委員会

愛南町他各事業所との連携を密にして地域のニーズの把握に努めました。年4回の入所検討委員会では入所基準の明確化・入所過程の透明化・公平性の確保で円滑に施設入所ができるよう努めた結果、3月末の待機者は従来型11名・ユニット型48名(重複申請者39名)でした。

新入居者は年間39名で、GH等から13名で一番多く、続いて自宅が11名、ショートステイから7名、平均介護度は4.24でした。うち、町より措置入所の依頼があり1名を受け入れられました。

退所者は年間38名で、死亡退所は34名(施設24名・病院10名)で、死因では老衰21名、心疾患4名、呼吸器系3名でした。一般退所は、入院治療の継続が必要な3名、施設替えが1名でした。

(4) 相談・苦情

相談苦情では、今年度も特設人権相談所の開設、愛南町の介護相談員派遣事業等の実施はできませんでしたが、年2回の第三者委員会は開催することができました。サービスの質量、その他による苦情が各1件あり、今後も親切丁寧な対応と専門職としての意識の向上に努めていきます。

(5) ボランティア・研修・実習

感染対策を最優先に取り組んだため、各行事協力やクラブ指導等、従来行っていた交流はできませんでしたが、御荘中学校や南宇和地区更生保護女性会の清掃ボランティア、菊川公民館により玄関前に花を植えていただく等、環境美化を通じて交流が図れました。実習については、河原学園と中国学園大学より各一名の実習生の受け入れをしました。

(6) 社会貢献活動

町内4法人共同での福祉教育推進の取り組みとして、夏休みボランティアのオリエンテーションへの参加、地域交流文化祭では平城小学校とのリモート交流で福祉教育に取り組みました。

成年後見活動の受任件数は、今年度に1件受任し、1件終了した結果、現在は3件受任中です。

(7) 広報活動

毎月発行の機関誌自在(310部)やホームページで、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られるよう努めました。

4 職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組み

(1) 働き方改革

働き方改革委員会が中心となり就労意識アンケートや個別面談等による意見要望をもとに職場環境の改善を図り、働き方改革セミナーとして、社会保険労務士を講師に招き、職場のハラスメント対策や女性活躍セミナーの研修も行いました。希望休暇の受け入れ(年休の取得率は85.7%)では、昨年と比べ2.1%減少しました。また、介護助手等諸制度の活用等、働きやすい職場環境づくりとモチベーションの向上に努めました。労働安全衛生法に基づくストレスチェックを行い、メンタル・健康管理、両面でのサポートにも努めました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組みたいと考えます。

(2) 職員教育・人材育成

委員会活動や毎月の各種会議、職員研修会等は(延べ179回1,827名)、県内外の研修は(101回143名)、感染予防のため主にリモートでの参加となり、その他、文書回覧やeラーニングで参加し、チームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。介護職員による喀痰吸引等の有資格者は38名(73.1%)となりました。

臨時職員の正規職員登用試験は、介護職員4名が合格しました。

新型コロナウイルス感染症は5類へ移行しましたが、今年度も入居者と職員が一体となり感染防止に取り組み、創意工夫の中から多くを学び、その団結力や決断力は他のケアに活かしていると感じています。入居者や地域の皆さま、職員の健康を守るため、引き続き感染対策を行いながら、ご家族や地域の方々との長年築き上げてきたよりよい関係性が失われることなく信頼される施設であり続けられるよう努力していきたいと思えます。その他、介護DX化に向けたICT活用による業務の効率化や生産性の向上、職員の負担軽減を図るとともに、物価高騰に伴うコスト削減や環境に配慮した取り組みも行っています。

令和6年度は介護保険改定があり、厚生労働省が取り組んでいる科学的介護情報システムを活用したPDCAサイクルによるケアの質の向上、医療機関との連携体制の構築、感染対応力の向上、認知症の行動・心理症状の予防や早期対応、口腔衛生管理の強化等、より専門的な取り組みが求められます。各委員会が中心となり専門性を高めながら円滑な施設運営に向け職員一丸となつて取り組んでいきます。

法人単位 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	436,394,237	415,268,317	21,125,920	流動負債	104,846,346	95,246,714	9,599,632
現金預金	298,807,754	280,428,834	18,378,920	短期運営資金借入金			
有価証券				事業未払金	27,624,617	24,397,284	3,227,333
事業未収金	134,500,027	132,106,456	2,393,571	その他の未払金			
未収金				支払手形			
未収補助金	1,947,330	1,724,361	222,969	役員等短期借入金			
未収収益				1年以内返済予定設備資金借入金	35,160,000	35,160,000	
受取手形				1年以内返済予定長期運営資金借入金			
貯蔵品				1年以内返済予定リース債務	1,174,704	1,174,704	
医薬品				1年以内返済予定役員等長期借入金			
診療・療養費等材料				1年以内支払予定長期未払金			
給食用材料				未払費用			
商品・製品				預り金	2,640	2,200	440
仕掛品				職員預り金	11,686,385	6,699,526	4,986,859
原材料				前受金			
立替金				前受収益			
前払金				仮受金			
前払費用				費与引当金	29,198,000	27,813,000	1,385,000
1年以内回収予定長期貸付金	1,139,126	1,008,666	130,460	その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
徴収不能引当金							
固定資産	1,736,481,246	1,798,085,085	△61,603,839	固定負債	274,933,274	309,256,194	△34,322,920
基本財産	1,164,585,726	1,217,956,009	△53,370,283	設備資金借入金	224,990,000	260,150,000	△35,160,000
土地	267,741,488	267,741,488		長期運営資金借入金			
建物	895,844,238	949,214,521	△53,370,283	リース債務	1,024,688	2,199,392	△1,174,704
定期預金	1,000,000	1,000,000		役員等長期借入金			
基本財産特定預金				退職給付引当金	48,918,586	46,906,802	2,011,784
投資有価証券				長期未払金			
その他の固定資産	571,895,520	580,129,076	△8,233,556	長期預り金			
土地	2,794,853	2,794,853		その他の固定負債			
建物	14,618,730	18,409,178	△3,790,448				
構築物	39,315,668	39,589,807	△274,139	負債の部合計	379,779,620	404,502,908	△24,723,288
機械及び装置	3,766,048	4,707,544	△941,496	純資産の部			
車輛運搬具	6	6		基本金	356,830,500	356,830,500	
器具及び備品	34,054,235	37,770,652	△3,716,417	第一号基本金	356,830,500	356,830,500	
建設仮勘定				第二号基本金			
有形リース資産	1,195,470	2,565,958	△1,370,488	第三号基本金			
権利	250,600	250,600		国庫補助金等特別積立金	95,478,365	99,786,089	△4,307,724
ソフトウェア				その他の積立金	426,393,120	426,293,120	100,000
無形リース資産				その他の積立金	426,393,120	426,293,120	100,000
投資有価証券				次期繰越活動増減差額	914,393,878	825,940,785	△88,453,093
長期貸付金				(うち当期活動増減差額)	△11,446,907	△4,773,101	△6,673,806
退職給付引当資産	48,918,586	46,906,802	2,011,784				
長期預り金積立資産							
その他の積立資産	426,393,120	426,293,120	100,000				
差入保証金							
長期前払費用	588,204	840,556	△252,352	純資産の部合計	1,793,095,863	1,808,850,494	△15,754,631
その他の固定資産				負債及び純資産の部合計	2,172,875,483	2,213,353,402	△40,477,919
資産の部合計	2,172,875,483	2,213,353,402	△40,477,919				



共に生き、共に育つ
Live and grow together

NEWS

---お知らせ---

- ▶ 2024-06-20 令和5年度 現況報告書・事業報告書・計算書類を公表しました。
- ▶ 2024-04-01 令和5年度 事業計画書・収支予算書を公表しました。



法人単位 資金収支計算書

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	729,590,000	726,676,477	2,913,523	
介護保険事業収入				
保育事業収入	96,737,000	96,740,370	△3,370	
太陽光発電事業収入	3,000,000	2,618,606	381,394	
障害福祉サービス等事業収入	19,845,000	19,761,640	83,360	
成年後見等受任事業収入	370,000	598,000	△228,000	
経常経費寄附金収入	530,000	537,100	△7,100	
受取利息配当金収入	110,000	11,007	98,993	
その他の収入	3,270,000	3,309,657	△39,657	
事業活動収入計(1)	853,452,000	850,252,857	3,199,143	
支出	611,565,000	606,543,080	5,021,920	
人件費支出	129,183,000	121,235,619	7,947,381	
事業費支出	57,117,000	53,742,983	3,374,017	
利用者負担軽減額	5,030,000	4,948,481	81,519	
支払利息支出	2,450,000	2,364,901	85,099	
その他の支出	1,770,000	1,739,593	30,407	
事業活動支出計(2)	807,115,000	790,574,657	16,540,343	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	46,337,000	59,678,200	△13,341,200	
施設整備等補助金収入	2,000,000	1,782,000	218,000	
施設整備等収入計(4)	2,000,000	1,782,000	218,000	
設備資金借入金元金償還支出	35,240,000	35,160,000	80,000	
固定資産取得支出	8,300,000	8,259,750	40,250	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,190,000	1,174,704	15,296	
施設整備等支出計(5)	44,730,000	44,594,454	135,546	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△42,730,000	△42,812,454	82,454	
その他の収入	6,400,000	6,187,852	212,148	
積立資産取崩収入	6,400,000	6,187,852	212,148	
その他の活動収入計(7)	6,400,000	6,187,852	212,148	
積立資産支出	9,750,000	9,385,996	364,004	
その他の活動による支出	900,000	886,774	13,226	
その他の活動支出計(8)	10,650,000	10,272,770	377,230	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,250,000	△4,084,918	△165,082	
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△643,000	12,780,828	△13,423,828	
前期末支払資金残高(12)	383,155,000	383,160,641	△5,641	
当期末支払資金残高(11)+(12)	382,512,000	395,941,469	△13,429,469	

法人単位 事業活動計算書

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス収入	726,676,477	730,867,295	△4,190,818	
介護保険事業収益				
保育事業収益	96,740,370	100,884,745	△4,144,375	
太陽光発電事業収益	2,618,606	3,669,160	△1,050,554	
障害福祉サービス等事業収益	19,761,640	19,141,482	620,158	
成年後見等受任事業収益	598,000	439,000	159,000	
経常経費寄附金収益	537,100	668,300	△131,200	
サービス活動収益計(1)	846,932,193	855,669,982	△8,737,789	
費用	611,026,224	604,927,362	6,098,862	
人件費	122,244,285	125,597,503	△3,353,218	
事業費	53,742,983	54,559,568	△816,585	
事務費	4,948,481	4,472,123	476,358	
利用者負担軽減額	71,723,019	75,777,494	△4,054,475	
減価償却費	△6,089,724	△6,011,882	△77,842	
国庫補助金等特別積立金取崩額	857,595,268	859,322,168	△1,726,900	
サービス活動費用計(2)	△10,663,075	△3,652,186	△7,010,889	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	858,595,268	859,322,168	△726,900	
サービス収入	11,007	11,071	△64	
受取利息配当金収益	3,309,657	2,975,950	333,707	
その他のサービス活動外収益				
サービス活動外収益計(4)	3,320,664	2,987,021	333,643	
費用	2,364,901	2,395,503	△30,602	
支払利息	1,739,593	1,712,410	27,183	
その他のサービス活動外費用	4,104,494	4,107,913	△3,419	
サービス活動外費用計(5)	△783,830	△1,120,892	337,062	
サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	△11,446,905	△4,773,078	△6,673,827	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	847,148,363	854,549,090	△7,400,727	
特別収入	1,782,000	3,500,000	△1,718,000	
施設整備等補助金収益	1,782,000	3,500,000	△1,718,000	
特別収益計(8)	2	23	△21	
増費用	1,782,000	3,500,000	△1,718,000	
固定資産売却損・処分損	1,782,002	3,500,023	△1,718,021	
国庫補助金等特別積立金積立額				
特別費用計(9)	△2	△23	21	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△11,446,907	△4,773,101	△6,673,806	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	835,701,456	849,775,989	△14,074,533	
繰越	925,940,785	945,383,886	△19,443,101	
前期繰越活動増減差額(12)	914,493,878	940,610,785	△26,116,907	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)				
活動増減差額の部	4,500,000	4,500,000		
基本金取崩額(14)	4,600,000	14,670,000	△10,070,000	
その他の積立金取崩額(15)				
その他の積立金積立額(16)				
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	914,393,878	925,940,785	△11,546,907	

父の口ごもり

「父の思い出」

杜の家 菅原様

私は子供のころ宿毛市の与市明に住んでおり、近くのお宮には土俵があつて父はそこに居ては相撲をとっていました。

昔は季節ごとの行事の度に相撲がありそのたびに父は土俵の四隅に座つて審判をしていました。また、孫である私の息子と相撲をとつてくれたりしていました。

強く頼もしかった父と優しくかった母、それに色々な事を教えてくれた祖母のもとで育てられたからこそ、今の私があるのだなと感じます。

「私の父」

虹の家 藤澤様

昭和16年に戦争が始まり、私の父は、兵隊として広島へ行きました。広島では、爆弾の残骸係をしていたそうです。その後も各地へ行き、お国のために、任務を全うしてきました。終戦し、家族は父を待ちましたが、帰ってきませんでした。きっと戦死したのだらうと、悲しみまじりました。しかし、私たちは生きていかなければならず、家族が力を合せて暮らしていると、終戦の一年後の8月、ひよっこり父が帰つてき

たのです。その時の驚きと嬉しさは今でも覚えています。

今、私は、父の顔そっくりになりました。毎日、鏡を見るたびに、やさしかった父を思い出して、今日も無事に暮らせていることに感謝しています。

「父の思い出」

ケアワーカー(主任) 西本

私の父は、外では明るく社交的で、友人もとても多く、活動的な人でしたが、家ではとても、もの静かで、片親家庭で男同士ということもあつてか、会話の少ない親子関係でした。片親家庭での生活は、時に孤独を感じることもあり、父に反発し、とても迷惑をかけたこともありました。それでも父は、穏やかな笑顔で、黙って支えてくれました。

そんな父でしたが、二年前、突然の心筋梗塞でこの世を去ってしまいました。あまりに突然で、これまで言葉を交わすことが少なく、照れ隠しから感謝の気持ちを伝えることができずにいたことが、とても悔やまれます。

これまで感謝の気持ちを伝えられなかった分、父の目を迎えるたびに、父の優しさを胸に、これからの人生歩んでいきたいと思いません。あらためて、ありがとうございます。

🌻 自在園のお父さんへプレゼント 🌻



【七月】
ご芳志いただいた方々

廣瀨芳美
山西百合子
中尾ワキ子
上田満里子
(有) 凝地

(敬省略)

相談・苦情の受付

6月

苦情の申し出はありませんでした。



習字クラブ
筆王

七夕
柴田千代子

七夕
菅原静代

ほし
はらだひさ子

七夕
渡辺カズミ

うみ
山本千代子

夕風
木村千代子

夕風
木村タカコ

うみ
橋岡朱子

七夕
山本千代子

台風
木村エミ子

うみ
大西春美

七夕
山本悠心

ホットニュース

その1 ♡かわいいBABY♡ 河野事務職員に第3子男児が誕生！



おうた
旺太くん

令和6年6月15日生まれ
3,068グラム



その2 生産性向上へ！ 6/6

ICT運用に係るプロジェクト会議を開催！生産性向上に取り組みます！



その3 職員研修会～不適切ケアの理解～ 6/27

全国社会福祉協議会の岡田多恵子准教授をお招きし、不適切ケアの理解について研修会を開催しました！



その4 万が一に備えて！ ～土砂災害避難訓練および个人防护具の着脱方法～ 6/12



土砂災害警戒区域に指定されているため避難訓練を実施しています。
また、感染症の流行に備え、个人防护具の着脱方法について、動画で手順を確認したあと実技を行いました。

その5 収穫する日を楽しみに！ 6/14



園庭側に新たに畑を作りました。トマト、きゅうり、大葉、青しそを植え、ご利用者の皆さんの楽しみが増えました。
収穫する日をお楽しみに♪

新入職員紹介

☆幸田紀人（ケアワーカー）



昨年の七月からケアワーカーとして勤務させていただいてます。未経験からのスタートですが、ご利用者の方々や、周りの職員さんの力になれるよう頑張っています。よろしくお願ひします。

☆和泉ふじえ（看護職員）



自在園での看護業務に就いて、もうすぐ一年を迎えようとしています。スタッフの皆様の助けを得ながら、日々仕事の楽しさを感じつつ、施設での介護、看護の大変さも学ばせて頂いています。

入居者様の一人ひとりへの細かい配慮を忘れず、微力ですが心身共に健康で笑顔で向き合えるよう努力していきたいと思ひます。

☆笛木九豊（ケアワーカー）



まだ自在園で働きはじめて三カ月しか経っていませんが、これから、もつと皆さんに信頼していただけるケアワーカーとして頑張りますのでよろしくお願ひします。

☆峰田祐紀（ケアワーカー）



皆さんはじめまして。この度、介護職員として加わりました峰田です。これまで他の施設で経験を積み、多くの利用者様と関わってきました。お一人おひとりに寄り添い、心のこもった介護を提供いたします。何かお困りのことがあれば、気軽にお声掛けください。

☆水元真生（ケアワーカー）



空の家ケアワーカーの水元です。初めての経験だらけで大変ですが、早く仕事に慣れて、一人前になれるように日々精進してまいります。また、利用者さんから好かれる職員になれるよう一生懸命頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

☆松本帝汰（介護助手）



今年度から自在園に勤めることになりました松本帝汰です。まだ三カ月ということもあり、慣れない部分もありますが、立派な介護士になろうと思ひています。よろしくお願ひ致します！

グループホームみしょうの里 大樹の家
「好きなことを楽しみ、大きな樹に育てよう」



グループホームみしょうの里 四季の家
「笑顔と元気があふれる四季の家」



スタッフ紹介

自在の窓

〈俳句クラブ〉

〈優秀句〉

焼き茄子の爆せて早緑口の中

熱々の焼き茄子。爆せて焦けて皮目が破れ、とろりと薄い緑がのぞいています。鱈節とお醤油の香りもたまりません。食欲をそそる一句です。

グループホームみしょうの里 泰子

家中の窓開け放す梅雨晴間

梅雨の中休みの貴重な晴天を「梅雨晴間」と呼びます。久々の太陽に、家中の窓を開け放ち、湿気を払っています。家だけでなく、人の心も晴々と、気持ちのよい句です。

能子
デイサービスセンター自在

亡き友の植えたひまわり咲き誇る

向日葵が大きく咲きました。これは亡き友が植えたもの。いろいろなことが思い浮かびます。感慨ひとしおですね。

グループホームみしょうの里 富

〈俳句〉

五月雨も海水となる海苔太る

特養
一一三

誕生会妹駆けつけ梅雨晴間

一一三

幼き日川で冷やした大西瓜

憲

水曜日にぎわう蝉と妻の声

憲

にぎやかややつと生まれた燕の子

エミ子

燕来る今年も園の玄関に

エミ子

海水が赤く変わるよ半夏生

大和

そうぞしい中で句作よ百日紅

大和

夏の雲薄紫のジャカラダ

香

草取りの野菜畑の虫刺され

能子
デイサービスセンター自在
カツコ

花木檜仲間と笑うデイの午後

カツコ

夏野菜植つけ賑やか皆先生

喜代香

透き通る紅のダリヤは濃き紅に

榮美子

五月雨や家の明かりのほつとする

スズ子

夏雲や頼りなさげに鳴く鴉

スズ子

葉の陰の青柿われは秋を待つ

スズ子

十葉の強き匂いや花ざかり

能子

紫陽花や今朝はピンクの色深し

能子

紫外線気休めなれどサンバイザー

能子

灯台の光り頼りの夜釣りかな

能子

グループホームみしょうの里

文子

七夕に短冊つるし健康を

美智子

青蚩ホームの窓に二つ三つ

サカエ

休日の汗部屋の片づけ終えて

三重子

〈川柳〉

指導 上田満里子

いつの世も人の心は読み切れぬ

大和

足萎えて歩行器すがり二歩三歩

能子
デイサービスセンター自在
榮美子

〈短歌〉

花好きな友の咲かせたジャカラダ
youtubeにて世界に羽ばたく

特養
香

介護しつつ父の姿に学びたる
苦しき中にも笑顔忘れぬ

能子
デイサービスセンター自在

7月誕生者

花風杜空の家

虹月の家



吉田様 岩崎様 山口様 砂田様
浅海様 伯耆様



池田様 吉田様

☆☆☆☆☆☆☆☆

七月の行事予定

☆☆☆☆☆☆☆☆

- 1日(月) 参拝日
- 介護支援専門員更新研修Ⅰ (～2日)
- 3日(水) 特殊建築物定期調査
- 5日(金) 職員研修会
- 7日(日) 誕生会・七夕の集い
- 8日(月) 介護支援専門員更新研修Ⅰ (～9日)
- 9日(火) ユニットケア研修
- 第19回愛媛県老人福祉施設大会
- 12日(金) 愛南町介護支援専門員連絡会
- 愛南町主任介護支援専門員連絡会
- 13日(土) 介護支援専門員更新研修Ⅱ (～14日)
- 15日(月) 介護支援専門員更新研修Ⅱ
- (～28日) 内2日間
- 17日(水) 口腔ケア指導
- 愛南町嚙下プロジェクト会議
- 18日(木) ケアサービス会議(個室・多床室)
- 25日(木) 管理者会議・給食委員会・衛生委員会
- 入所検討委員会
- 29日(月) 介護支援専門員更新研修Ⅱ (～30日)

6月のアルバム

6/16 誕生会・父の日



キヤッチ愛!

*このコーナーでは、入居者の皆さんの日常生活の一コマを紹介します。

芋の
植え付け



ご家族と
パチリ♪



よ〜く
狙って…



父の日・
誕生日に
プレゼント



お花を
作成中



十八番を
披露!



ご家族から
届いた
ケーキで
誕生会



響き渡る
美声!





細かい作業に夢中...



とってもイイ笑顔!



美味しそうなバナナ

本日もお仕事が山積み!



職員と一緒に♪



七夕笹飾り完成!!

ドライブへGO!



ご家族から誕生日プレゼント



今日の昼食はちらし寿司です!



おたんじょうび おめでとう

末廣	浅山	清水	石黒	原
綾美	三博	ヨシエ	定志	カズミ
様	様	様	様	様
(十八日)	(二十八)	(八日)	(四日)	(一日)



今月の行事



本格的な夏到来を感じる季節になりました。デイサービス利用中には、定時に水分補給をして頂き、脱水予防に努め、室温管理をして、ご利用者様に快適に過ごして頂けるよう努力してまいります。夏バテ防止のため栄養バランスの取れた食事を摂り、夏の暑さに負けないよう過ごして頂きたいと思っております。

デイサービスセンター
自在だより

田植えバトル!!



作品作り
(-)☆

取って欲しい
輪ゲーム!!



てるてる坊主
作成中 (>_<)



塗り絵丁寧に
塗ってます!!

リハビリ!
頑張ってます
(>_<)



紫陽花作品飾りました♪♪



七夕



七夕飾り
作ったよ

七夕飾り
つるします



中々、
おずかしい
ですね



職員手作りの
笹飾り



今日のご飯も
おいしいです



肩をかりて
ウトウト



夫婦で
勝負!

久しぶりの外出
家の前で



2024.06

7月の予定

- *七夕
- *誕生会
- *運営推進会議

梅雨はまだ続いていますが、
少しずつ暑くなる日々が夏の訪
れを感じさせてくれます。熱中
症や脱水には気を付け、水分補
給をしながら、快適に過ごせる
ようにしていきます。

グループホーム
みしよの里だより

◆◆ 思索の丘 ◆◆

夏本番を迎えました。今年の梅雨は例年より暑く、夏も一層暑くなるのではないかと心配しています。水分補給・室温管理をして熱中症に気を付けていきたいです。

先日行われていたバレエボールネーションズリーグで女子日本代表がオリンピック出場を決めました。スポーツの試合は日本代表が試合している世界大会のときくらいしか観ることはありませんが、今回の大会はオリンピック出場が懸かっているということで家族みんながテレビの前に集まり応援しました。日本代表の得点に一喜一憂し、楽しい時間を過ごすことができました。たまにバレエの練習に行っている子供は、活躍に刺激されたようで次のバレエはいつ行く？とやる気満々になっていました。代表選手は活躍する姿で子供に夢を与え、見る人を感動させ、日本を元気にしているなど感じました。私は昨年30歳になり、スポーツで活躍している選手の年齢が自分より下であることが増えてきました。年下の選手の活躍を見ながら、自分自身が積み重ねてきたものはどういったものなのか、これからどういった人生にしていきたいのかと最近では考えることがあります。高齢化が進んでいる地元のために、福祉の仕事に関わることに誇りを持って今後も働いていきたいと思えます。

先月自在園で行われた父の日・誕生会には、誕生者のご家族にも参加していただくことができました。感染症の関係でここ数年は施設の行事にご家族に来ていただくことができなかったり、参加人数を制限させていただかなくてはならなかったりしています。今後どのように変わっていくのか分かりませんが、また大勢で集まることができるよう日まで、様々な工夫をして入居者の皆様に今を楽しんでいただけたらと思います。

事務職員 山本大徳

お た よ り

(担当 より)

最近では町内で新型コロナウイルスの感染が落ち着きをみせ、当施設では「自宅等への外出」等を再開しております。今後も感染状況をみながら対策を検討していきます。引き続き、感染予防に取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【今月のことば】

誰もが評価されるべきです。誰でも、与えるに値する何かを持っているのですから。

(ウェールズ公妃ダイアナ ―女性の格言より―)



南宇和郡愛南町満倉二三〇一番地一
 社会福祉法人御荘福祉施設協会
 電話(〇八九五)七一一三一一
 FAX(〇八九五)七一一三一一五
 特別養護老人ホーム自在園
 デイサービスセンター自在
 居宅介護支援事業所自在園
 グループホームみじょうの里

発行責任者 施設長 濱香代美